







歸郷雜詠(三)

朝露につや／＼ぬれし濃紫のなすび摘み居るこの娘美し。
十六のこの娘美し手拭をば、被りしてなすび摘むか。

添削俳句

雨の中落葉掃き居る男かな
長椅子置きまはりの密柑畑
白壁によれば眺たや日向は

青年學校愈よ

實業補習學校や青年訓練所青年
團等の青年教育を中心として教
育の大改革を行ふことに關係の

なまづは地震を

昔から地震はつきものといひ、研究が發
表された
先般開かれた太平洋學術會議日本代表東北大学教授畑
井新吾博士は同會議席上で魚類による地震の豫知に

河上博士に

河上博士に
執行委員長の望望
左翼陣營の巨頭河上博士は去
る八月午前十一時十分東京地方
裁判所に於て懲役五年の判決を

減びゆく箱根名物

減びゆく箱根名物
杉並木と花しようぶ
由緒ある歴史的感興の地
徳川初期に植られたといはれる

魚のはらわたから

魚のはらわたから
ガソリーナ製造
魚の腸胃と人糞からガソリーナ
を製する意外な研究、目下東北

松居松翁氏

松居松翁氏
逝
献を集めて見た、すると古くは

太陽の黒点に新研究

太陽の黒点に新研究
黒点の週期は一〇、八年
帝國學士院七月例會の席上東京

關東地方の

關東地方の
早魃
早魃の被害豫想外に重大で關東
地方だけでも五萬町歩に及び

松山城の焼跡

松山城の焼跡
を國寶に指定
名城の一つである伊豫の松山城

現在の博士は

現在の博士は
何人居るか
筆頭は醫博
現在博士は何人居るか、昭和四年、工學博士五百五十八人の

つぶて

つぶて
行者の罪か。
私財一萬圓の横ひ、周囲の五ヶ

フランクの好期

フランクの好期
バタチンニヤ
のセメンテ

ホテル

ホテル
昭和三
安戸 商會

伊藤庄吉

伊藤庄吉
米國醫學士
婦人科 其他一般

聖州義塾

聖州義塾
寄附金 日南南學校
福音通信教授

サンパウロ教會

サンパウロ教會
日南南學校
日南南學校

呼奇

呼奇
Rna José Bonifácio 12- Tel. 2-3476
Caixa Postal, 1757 S. Paulo

大坂商船會社

大坂商船會社
乗船切符代
御旗館 成功館

佐藤商店

佐藤商店
内外洋食料品賣
珈琲雜貨洋貨

印山士富

印山士富
油 醬
人産醬

CASA SATO

CASA SATO
内外洋食料品賣
珈琲雜貨洋貨

御旗館

御旗館
廣島屋
西田 泰子

澤尾旅館

澤尾旅館
パウル市ノロエテ
郵 函 六六番

御旗館

御旗館
廣島屋
西田 泰子

旭屋

旭屋
森元 武雄
御旗館

HOTEL MIKASA

HOTEL MIKASA
輸入品運通 手帳
輸出品運送 取扱

御旗館

御旗館
廣島屋
西田 泰子

代表的ヒフ病薬

皮膚病と云へば必ずピシノールを聯想する
處にキ、メに於て有名なもの

ピシノール

● ヒフ病新薬 ●

● ヒフ病新薬 ●

● ヒフ病新薬 ●

● ヒフ病新薬 ●